

那覇市長 宛

令和 2 年 11 月 17 日

団体名 VONS

代表者 平敷 雅

担当者 田中 洋人

新型コロナウイルス感染症対応『市民活動チャレンジ助成事業』

## 中間報告書

令和2年7月16日付、那覇市指令市ま第1168号で交付決定の通知を受けた当該事業について、下記のとおり報告します。

1.事業名	高校生と大学生による新型コロナウイルスの影響を受けて生活が困窮する市民に対しての食糧収集業：「MUGプロジェクト(まあさん、うちなご飯)」
2.実施内容 (交付決定から現在までの実績を具体的に記入)	本事業採択決定後、7月25日開催のフードドライブの準備を行うとともに、事業実施体制を整備するとともに今後の実施計画を検討作成した。 7/25 サンエー那覇メインプレイスにおいて第4回目(本助成金においては初回)のフードドライブを実施した 7/16 メインプレイスにてサンエーおよび新都心通り会と挨拶・打ち合わせ 9/26 イオン那覇店にて打ち合せ 10/9 イオン南風原店にて打ち合せ 10/12 南風原町役場こども課・社会福祉協議会へ挨拶と打ち合せ 10/27 南風原町役場こども課・社協・南風原かすりライオンズクラブへポスター持参と調整 10/30 南風原町長・副町長表敬訪問 10/6 のぼり見積もり依頼 10/23 同デザイン打ち合わせ、デザイン校正作業 10/30 のぼり受け取り 11/2 那覇市社会福祉協議会にてフードドライブ用必要品の受け取り 11/3 南風原町のイオン南風原において第5回目(本助成金においては2回目)のフードドライブを実施した 11/5 なは協働プラザで那覇市協働推進課、那覇市協働によるまちづくり推進協議会と年越しフードドライブについて準備会合 11/15 なは市民協働プラザにおいて那覇市協働推進課と年越しフードドライブの打ち合わせ
3.これまでの活動の 振り返り  ・良かった点 ・工夫した点 ・不安な点 ・課題や反省点 など	8月以降、新型コロナウイルスの感染拡大により活動の延期を余儀なくされた。しかしながら、感染状況が落ち着く様子を見ながら活動の準備はしていた。 今後もこうしたことが繰り返されることが予想されるので、柔軟に対応が可能なように準備体制だけは継続して維持していく。 高校生は受験や定期試験があるため活動にあまり参加できなくなったが、大学生がその分を埋めて活動が維持されているが、受験準備が本格化する今後の体制が課題であり、対処方法を検討している。
4.年度内の事業予定	(何をいつ実施するか、対象者や実施場所、など) ・12月19日に「年越しMUGむぐフードプロジェクト」と支援者と生徒・学生の交流を図る「VONSカフェ」をなは市民協働プラザにおいて同日開催予定。 ・来年2月中旬にこれまでの活動まとめる報告と今後の活動を考えるオンラインと会場を結んでのセミナーを開催予定。会場はなは市民協働プラザ



7月25日、メインプレイスにて実施されたフードドライブ。約1,000食が集まる



11月3日、南風原イオンで開催されたフードドライブ。



11月15日、なは市民協働プラザで開かれた12月19に開催予定の年越しフードドライブの準備の那覇市協働推進課との打ち合わせ

5.写真  
(レイアウト自由・  
簡単な説明文を記入)